



開催サーキット: **FESTiKa**
CIRCUIT MIZUNAMI

JAF申請 ; クローズド格式

大会事務局

赤旗公式通知

シリーズクラス対象



今大会競技、各クラスにおいて、赤旗(競技中断)提示後の競技再開に関して、下記の通り国際カート規則ならびにJAFの国内競技規則通りとします。

記載ない事項に関して、競技長の判断によって、その後が決定されアナウンスされます

公式練習時 : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止。 その場合、競技が60%(赤旗提示前の時間)以上経過していた場合はその時点で終了とします。競技が60%(赤旗提示前の時間)未満だった場合、全ドライバーが公式練習再スタートとします。ただし、競技長が指定した時間に参加出来るドライバーのみとします。

タイムトライアル時 : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止。 その場合、競技が60%(赤旗提示前の時間)以上経過していた場合はその時点で終了とします。競技が60%(赤旗提示前の時間)未満だった場合や出走していないドライバーがいた場合、全ドライバーが再スタート可能となります。ただし、競技長が指定した時間に参加出来るドライバーのみとします。

予選またはプレファイナル : 赤旗提示を確認したドライバーは速やかに競技を中止し、前車を追い越さず、指定のホームストレートまで戻り安全に停止。 その場合、競技が60%(赤旗提示前の周回数)以上の周回数を終えていた場合は、赤旗提示前の周回数で予選成立とします。競技が60%(赤旗提示前の周回数)未満の周回数だった場合、全ドライバーが当初のグリッドポジションで再スタートとします。ただし、競技長が指定した時間に、スターティンググリッドに着けるドライバーのみとなり、トラブルの回復が見込めないドライバーはリタイアとします。 ※競技周回数は天候等によって減算する場合があります

決勝時【ファイナル】 :

- 1、赤旗提示がローリングで発生した場合⇒ローリングに参加していたドライバーのみで再スタート
- 2、赤旗提示が決勝1周で発生した場合⇒ローリングに参加していたドライバーのみで再スタート
- 3、赤旗提示が決勝周回の60%未満で発生した場合⇒赤旗提示前の周回において、先頭車両から以降コントロールラインを通過していたドライバーのみがスタート時のグリッドに戻り、再スタートができます。ただし、競技長が指定した時間にスターティンググリッドに着けるドライバーのみとなり、トラブルの回復が見込めないドライバーはリタイアとします。 ※競技周回数は天候等によって減算する場合があります。

※注 1)リタイア車両があった場合、そのポジションは基本詰めないで再スタートとしますが、リタイア届けが出た場合、そのポジションは詰めて、グリッド編成を修正し、スタートします。

※注 2)車両の修復や軽度の整備(給油を含む)は、競技長からの指示が出るまでできません。車両の修復はピットエリアのみで行えるもので、その他のエリアで作業した場合はその時点で規則上レース放棄となり、レースに参加することは認められません。

- 4、赤旗提示が決勝周回の60%(赤旗提示前の周回数)以上の場合⇒その時点で決勝成立とします。

※注 1)ローリングを乱したドライバーによって赤旗が出た場合、グリッド降格や最後尾と判断します。

※注 2)競技再開までに給油やカート修復が必要な場合、再開時間や対応を告知・アナウンスします。

注 1)赤旗中断の原因が、ドライバーの整備ミスや単なる操作ミスの場合、再スタート位置を最後列にします。

注 2)赤旗再開のスタートが、激しい雨天時または路面コンディションが著しく悪い場合に限り、ニュートラリゼーション方式(一列)によって、競技を再開します。 ※車両は、アウト側ラインを走行することとします